

開催日時 : 平成 22 年 7 月 3 日 (土) 9:00~10:30

場 所 : 呉市音戸町大浦崎海浜

参加者 : 400 名 (大人 300 人・子ども 100 人)

波多見小学校児童・保護者 波多見区自治会 呉広域商工会 音戸漁業協同組合
NPO 法人瀬戸内里海振興会 ボランティア

ゴミ回収量 : 3・89 t

○開会式

地元代表挨拶 呉市 橋田副部長

来賓挨拶・・・NPO 瀬戸内里海振興会 平本理事長挨拶



広島湾クリーンアップ作戦に参加しました NPO 法人の「さとうみ」です。瀬戸内海を活動の場として海辺の環境学習を中心に活動しております。

今回はアサヒビール株式会社の協賛を得て海底ゴミ回収を海上保安部の潜水隊と協働して実施します。

よろしくお祈いします。

◆来賓紹介

中国地方整備局 相田海洋環境・技術課長

広島港湾空港整備事務所 和田副所長

広島県西部建設事務所呉支所 山本管理課長・岡村工務第二課長

呉海上保安部 川下警備救難課長

来賓紹介・開会式の様子。海猿さんたち（呉海上保安部潜水隊の皆様）カッコいいですね～



ビン・カン・ペットボトル・燃えるゴミ（海草・貝殻）・燃えないゴミの 5 種に区分

NPO 瀬戸内里海振興会並びに呉海上保安部潜水隊で海底ゴミを回収しました。

◆海底ゴミの取り組み

現地 7 時アクア号 (6,4 t) が現地海域に到着 呉海上保安部潜水隊の作業区分のブイ 4 基を設置 清掃活動に入りました。

清掃活動の様子です。



アクア号



アクア号作業準備



海底ゴミ回収



海底ゴミ引き上げ作業



海中投棄のタイヤ引き上げ



海上保安部潜水隊



潜水隊乗船アンドロメダ



潜水隊の活動



清掃前の海岸のゴミの状況



清掃後の海岸の状況



海浜ゴミ回収作業 (1)



海浜ゴミ回収作業 (2)



海浜ゴミ回収作業 (3)



海浜ゴミ回収作業 (4)



漂着ゴミ



ゴミ運搬作業

○閉会式

閉会の言葉 呉市 大江課長補佐

お礼の言葉 呉市 田尾港湾振興課長

◆参加者の声

- ・ 天気が心配でしたが、実施できて良かった（65歳男性）
- ・ 浜がきれいになって気持ち良かった（18歳学生）
- ・ 海底も清掃したので、よりきれいな海水浴場になった（37歳女性）

◆ダイバーの声

- ・ 海底ゴミ清掃で35年近くやっていますが、数年前より格段に海底ゴミは少なくなりましたが、ビニール・缶等が目立ちますね。
- ・ トラックタイヤはどうして海底にあったのか不思議です。
- ・ 長年潜って感じることは、水温が上がったのか温帯系の魚が増えてきています。高知県で見る様な魚が瀬戸内海で泳いでいるのは、海が変わっていく様で心配しています。
- ・ 海底に捨てられたカンはお魚の棲家になったりして少しは役に立つこともありますが、ゴミ袋やビニールは海底にへばりつき、ビニールの接した面は無酸素状態で小魚が死んでいます。